

自分の言葉で世界と向き合う。多文化の中で「考え、語り、伝える」カナダ体験！



Break the Shell ★★★

バンクーバー Break the Shell

対象年齢（出発時）13～18歳（中学2年生～高校3年生）

✈ 羽田空港

2026

8.15(土)～8.23(日)

9日間



学びの舞台は北米の名門大学UBC 多文化の中で「自分」を知る

さまざまなバックグラウンドをもつ人々が暮らすカナダ。UBCでも教鞭をとるキム博士の「異文化理解プログラム」は、対話を大切に、体も動かしながら学ぶスタイルです。現地学生と語り合い、「自分は何を感じ、どう考えるのか」に向き合い、学びを自分の言葉で整理し発信します。違いを認め合う文化に触れ、自分の考えを英語で伝える経験は、きっと大きな成長につながります。



学びとつながる街めぐり

活気あふれるダウンタウン、自然いっぱいのスタンレーパークなど、バンクーバーの観光名所はもちろん、日系移民の方々が100年以上前に初めて移民し、暮らしを築いてきた歴史的な港町スティーブストンにも足を伸ばします。多文化が共存していることを肌で感じられる貴重な時間となるでしょう。見て、感じて、心が動く体験が待っています。



壮大な国カナダを体感する！

FlyOver Canadaでは、大地や街を一気に駆け抜ける大迫力の映像体験を満喫！まるで空を飛んでいるような感覚に、思わず声が出るかも。旅の終わりには国境に立つピースアーチパークへ。二つの国をまたぐその場所で、仲間とともにこの旅の学びと思い出を振り返ります。

日程表

| 月日 | 時間 | 交通機関 | 内容(予定) | 朝食 | 昼食 | 夕食 |
|--------------------|----|------------|---|----|----|----|
| 1日目 8/15 (土) | 夜 | 航空機 | 羽田空港集合(19:25頃) 空路、バンクーバーへ | - | - | 機内 |
| | 午後 | 専用車 | 到着後、研修地へ ホストファミリーと対面、それぞれの家庭へ | 機内 | - | ○ |
| 2日目 8/16 (日) | | | <ul style="list-style-type: none"> 異文化理解プログラム <ul style="list-style-type: none"> 「文化」の定義 カナダクイズとカナダの多文化主義について 文化と価値観のちがひ 最終日にミニスピーチにチャレンジ！ アクティビティ <ul style="list-style-type: none"> UBCキャンパスツアー 多文化体験グループプロジェクト スティーブストン観光 バンクーバー終日観光 | | | |
| 7日目 8/21 (金) | | | ※内2日はホストファミリーと終日過ごします | | | |
| 8日目 8/22 (土) | 午前 | 専用車 | ホストファミリーと別れ、 ピースアーチパーク、ホワイトロック観光 | ○ | ○ | ○ |
| | 午後 | 専用車 航空機 | 観光後、空路へ 空路、羽田空港へ | ○ | × | 機内 |
| 9日目 8/23 (日) | 夜 | | 到着後、解散(20:00頃) | 機内 | - | - |

時間帯の目安

[早朝]04:00～06:00 [午前]06:00～12:00
[午後]12:00～18:00 [夜]18:00～23:00
[深夜]23:00～04:00

食事

[機内] 機内食 [○] 滞在先、手配あり
[X] 各自負担(団体行動中に購入します)

旅行代金に含まれるもの

- 航空運賃：往復団体特別航空運賃(エコノミークラス)
- 現地プログラム費用：現地移動費用、現地コーディネーター費用等
- 現地滞在費用：ホームステイ滞在及び手続き費用
- 食事費用：3食(ホームステイ期間中)
- 手荷物運搬料金：航空会社規定の荷物制限内のみ
- 通学費用：ホストファミリー宅からスタディセンターまでの往復交通費
- 同行添乗員費用

旅行代金に含まれないもの

- 渡航手続き手数料：5,500円
- eTA申請代行手数料：7,000円
- 燃油サーチャージ※：55,000円
- 航空保険料※：全日本空輸は、現在航空運賃に含まれています
- 国際観光旅客税※：1,000円
- 現地空港税※：6,790円
- 国内空港税※：2,950円
- 海外旅行保険料：ご加入されるタイプによって異なります
- 超過手荷物料金：手荷物運搬料金の範囲超過分
- 個人的費用：目安 30,000円～50,000円程度 日程表中に[X]各自負担と記載されている食事代・お小遣い・現地携帯通信費・自宅から集合場所までの往復交通費等

※燃油サーチャージ、航空保険料、国際観光旅客税、空港税等は2026年3月1日現在の金額です。今後変動する可能性がございますこと予めご了承ください。
/ 出発便、到着便が早朝や深夜になる場合は、別途宿泊費用が必要となる場合がございます。/ 航空会社都合や天候、現地事情により、記載内容の一部に変更が生じる場合がございます。/ 現地で他プログラムの方と一緒になる場合がございます。/ 写真はすべてイメージです。

CLICK or SCAN HERE!

| ツアーコード | 集合・解散場所 | 旅行代金(税込) | 定員 | 最少催行人員 |
|---------|-----------------|----------|----|--------|
| TYBCBVT | 羽田空港 全日本空輸予定 | ¥678,000 | 30 | 15 |

お申し込みはこちらから

TYBCBVT

利用予定
航空会社

日本航空、全日本空輸、大韓航空
ウェストジェット航空、チャイナエアライン、
キャセイパシフィック航空、エア・カナダ

スタディセンター 大学施設

通学方法 送迎あり(車、公共交通機関など)

1部屋の滞在人数 1～2名



バンクーバーBreak the Shellプログラムについて

Q. プログラムはどこで行われますか？

プログラムは主にブリティッシュコロンビア大学（UBC：University of British Columbia）で行われます。UBCは、メインキャンパスが、カナダ西部のバンクーバーに位置する、約160の国から集まった70,000人以上の学生が在籍する国際性と多様性に富んだ名門州立大学です。

UBCは研究活動にも力を入れており、1万件以上のプロジェクトに年間約7億7千万ドルの予算が投資されています。UBCからは多くのスピノフ企業が誕生しており、学生たちが実践的な学びを通じて未来のリーダーとなるための土台が築かれています。



(ブリティッシュコロンビア大学の時計塔)

Q. 英語力はどの程度必要でしょうか？

Break the Shellプログラムは、ディスカッションやプレゼンテーションの経験があれば、よりスムーズに取り組めます（英検準2級以上推奨）。他国では通常5日間のセッションプログラムが多いところ、このプログラムは4日間なので、初めてBTSに参加する方にもおすすめです。グループリーダー（UBC生）が参加者5～6人程度に一人つき、ディスカッションテーマやアイデアの理解を手助けします。また参加者が何か発表しようとするときの表現のしかたなどもサポートします。

Q. 食事はどのようにとりますか？

このプログラムは、BTSではめずらしいホームステイプログラムです。朝、晩はファミリー宅で食事をとり、ランチはホストファミリーに用意してもらったもの、またはファミリーに教えてもらい自分で用意したものを持参します。



Q. プログラム監修のキム博士ってどんな人？



講師：ヒョシン・キム 博士 Hyoshin Kim BA, MA, EdD

ソウル・イファ女子大学を卒業後、ハーバード大学にて大学院、教育博士号を取得。在学中より、教育研究機関にて教育者向け指導カリキュラム、またビジネス向け教育カリキュラムやセミナーを運営。UBCをはじめ、カナダの高度教育機関、政府、NPO、大手企業などにおいて30年以上教育者としての経歴を持っています。

(※左写真はUBCでのキム博士の講義の様子)

Q. 異文化理解プログラムで身につくことは？

言葉とコミュニケーション

自分の考えやその理由を英語で伝える機会がたくさん与えられます。正確さよりも「伝えよう」という意識が大事だと身をもって感じることで、積極的にコミュニケーションを取ろうとする姿勢を身につけることができるでしょう。

異文化理解と柔軟性

異なる文化や価値観があることを理解し、受け入れることを学びます。自分の文化だけでなく、他の文化も大切にすることでより広い視野で物事を見ることができるようになります。そのうえでほかの人とは違う自分の意見を発信する、そしてその違いを楽しむことができる積極性と柔軟さも一緒に学んでいきます。

グローバルな視野

異文化理解を深めるためにカルチャーマップなどの具体的な手法を用いて、自分自身と他者の文化的背景を視覚的に捉えます。違いを知ること、ニュースや国際的な出来事に関心を持ち、周りの世界について考える力が育まれます。

協調性と適応力

異なる環境や状況にうまく適応し、仲間と一緒に目標を達成するためのバランス感覚も大切です。チームで協力することにより協調性、問題解決能力が高まります。参加者はお互いのアイデアを引き出し合いながら共同で課題に取り組むことで、信頼関係や協調性を育むことができます。